

2007.6.13 曇り 皆子山縦走 A舎例会 9人



東尾根の歩き

913 杣の道発 1201 皆子山頂  
1238 山頂発 1348 P 897  
1518 P 819 1608 皆子谷  
1626 出合 1705 寺谷出合  
1745 杣の道着



ヤマボウシ

A社の水曜の例会（比良芦生トレック）の初参加。皆子山は初めて。ガイドブックにあるような谷道ではなく、東から西、P 926 を過ぎてから南に行くルート。のぼりの開始からいきなりヒルが出現、これはたいへんなところと思ったが、稜線沿いはヒルはなし。



山頂標識

寺谷からの道と合流するまでは、うっすらとした道。山頂でふたり連れと出会うまでは、人影はなし。山頂で杣の道の弁当を食べる。さすが、凝ったおいしい弁当でした。西に向かう。P 926 を過ぎてから、南に行くべきところを北西に行き、P 897 にまで行ってしまふ。



笹の花

前坂峠への道の踏み跡の方が目立ったためにずるずるときてしまったようだ。分岐まで戻り、南へのうすい踏み跡を見て納得。

笹の花を初めて見た。教えてもらわないと分からないでしょうね。



皆子谷（暗くストロボ使用）

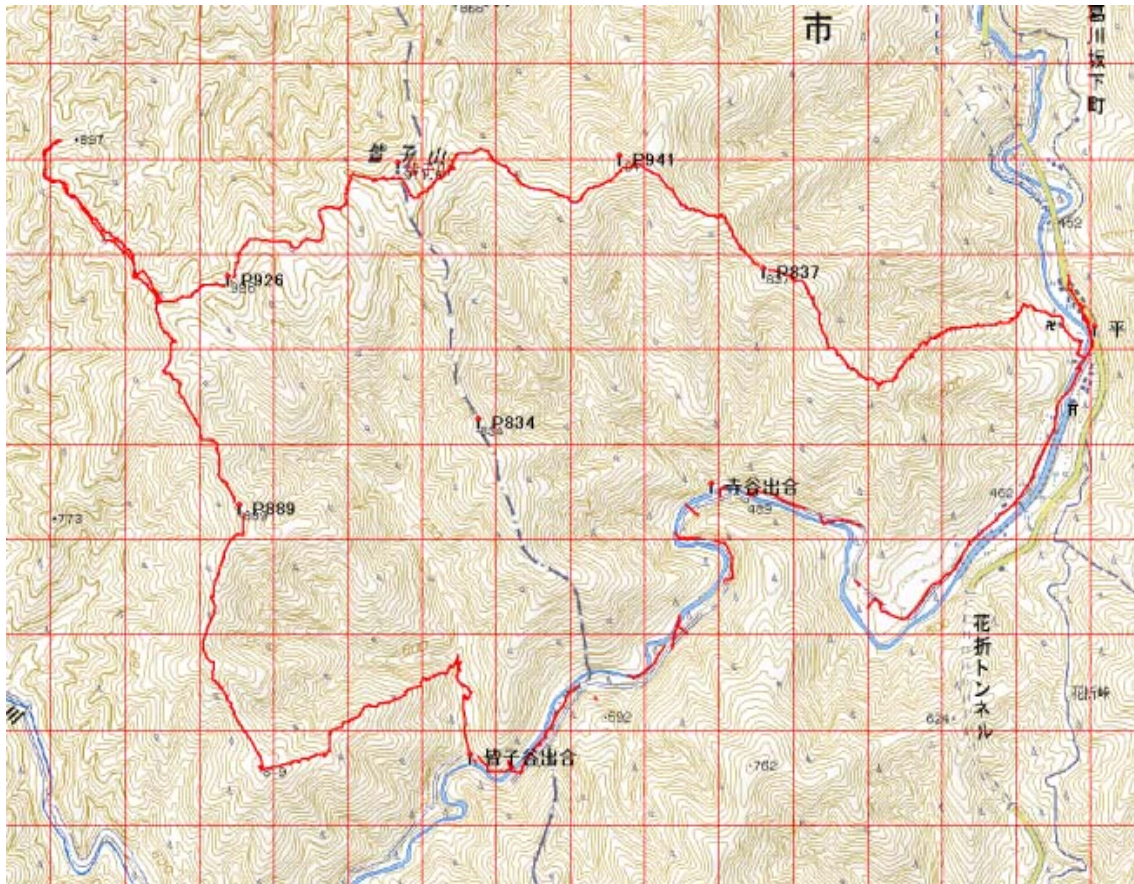
P 819 より東の稜線を下る。皆子谷に下る間際は急な下りであったが、登山道にでる。皆子谷の出合の橋が流されており、百井川はジャブジャブ横断となった。渡り終わってから、濡れた靴下を絞るため、靴を脱いだが、またまた、ヒルが出現。



流された皆子谷出合の橋

林道は1時間の歩きであった。本日はよく歩いた。概ね 8.5 時間の歩きであった。

京都の最高峰の皆子山のスケールの大きさに感心。りっぱな山であった。



この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図 25000（地図画像）及び数値地図 50mメッシュ（標高）を使用したものである。

（承認番号 平17総使、第290号）

トップページは<http://www7a.biglobe.ne.jp/~tilmame/> です。